

2026年9月1日  
東京都千代田区紀尾井町3-12  
代表取締役社長 兼 CEO 小林教至  
アイティメディア株式会社  
(東証プライム市場、証券コード:2148)

\*\*\*\*\*  
**アイティメディア、デジタル広告の掲載品質を認証する機構「JICDAQ」による  
認証を更新**  
\*\*\*\*\*

<https://corp.itmedia.co.jp/pr/releases/2026/09/01/jicdaq3/>

アイティメディア株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小林教至、以下アイティメディア)は、一般社団法人デジタル広告品質認証機構(以下 JICDAQ)が定める「ブランドセーフティ」と「無効トラフィック対策」の2分野において、JICDAQ品質認証事業者の認証を更新したことをお知らせいたします。



■JICDAQ(一般社団法人デジタル広告品質認証機構)とは

JICDAQは、公益社団法人日本アドバタイザーズ協会、一般社団法人日本広告業協会、一般社団法人日本インタラクティブ広告協会の広告関係3団体により、2021年3月に設立された組織です。デジタル広告関連事業者の「アドフraudを含む無効トラフィックの除外」と「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保」に関わる業務プロセスの認証基準を制定し、それに沿った業務を適切に行っている事業者を認証し、社名を公表しています。

■認証更新の内容

「JICDAQ」が制定する認証基準にもとづき、2024年9月に「ブランドセーフティ」および「無効トラフィック対策」の2分野で品質認証事業者として認証を取得いたしました。以降、2025年、2026年と3年連続で両分野における認証を更新しております。

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 認証分野 | 「ブランドセーフティ」、「無効トラフィック対策」 |
|------|--------------------------|

|        |              |
|--------|--------------|
| 事業領域   | 広告販売者(媒体事業者) |
| 検証確認方法 | 第三者検証        |

#### ■サステナビリティへの取り組み

今回の認証更新は、アイティメディアが掲げる以下のサステナビリティ基本方針に基づく継続的な取り組みの一環です。

読者への貢献: 専門性・信頼性の高い情報提供を通じて、読者の知識向上や情報格差の解消、情報コミュニティの確立に貢献します。

顧客への貢献: デジタルマーケティングソリューションを提供することで、顧客の事業成長と社会的価値の拡大を支援し、産業・社会全体の発展に貢献します。

アイティメディアは、今後もテクノロジー、メディア、マーケティングの健全な発展を通じて、社会に貢献してまいります。

#### ・アイティメディアのサステナビリティ

<https://corp.itmedia.co.jp/sustainability/>

以上

---

＜本リリースに関するお問い合わせ＞  
アイティメディア株式会社コーポレート・リレーション部(広報担当)  
pr@sml.itmedia.co.jp

---

#### ■ アイティメディア株式会社について

IT、ビジネス、製造・産業、コンシューマー領域を専門とする、インターネット専門のメディア企業です。IT総合情報ポータル「ITmedia」をはじめ、ITエキスパート向けの問題解決メディア「@IT」、モノづくり専門情報ポータル「MONOist」、トレンド情報メディア「ねとらぼ」など、ビジネスパーソンからコンシューマーまで、幅広い層に支持されるメディアを展開。

月間3億5000万ページビュー、6000万ユニークブラウザという圧倒的なリーチ力で、読者のニーズに合わせた信頼のおける情報を迅速かつ正確に発信しています。

[東証プライム市場、証券コード:2148]

<https://corp.itmedia.co.jp/>